



發電用河水使用許可申請書

大分縣

發電用河水使用許可申請書

大分縣

大野川筋發電用河水使用許可申請書

大野川河水統制事業ニ附帶シ縣營發電事業施行ノ目的ニテ別紙ノ通大野川筋河水使用致度候條特別ノ御詮議ヲ以テ御許可相願度此段及申請候也

昭和十七年二月八日

大分縣

右代表者大分縣知事 難尾弘吉

大分縣知事 難尾弘吉 殿

目次

第一 起業、概要

第二 水路工事

第三 取水河川水量測定

第四 起業卜治水其他公益事業卜關係

第五 工事費豫算書

第六 起業計畫説明書

第七 起業ニ関スル決議書、謄本及工費ニ對スル財源調書

第八 工事竣功期限

第一 起業、概要

(一) 起業者、住所氏名

大分縣

(二) 起業、目的

水道用水、工業用水、農業用水及其他、用水、原水供給並ニ電燈

(三) 供給區域

(1) 水道用水 大分郡鶴崎町、北海部郡坂、市町

(2) 工業用水 大分郡鶴崎町、三佐村、桃園村、高田村

北海部郡坂、市町、大在村

(3) 農業用水 大分郡戸次町、竹中村、松岡村、明治村、高田村、判

田村、北海部郡川添村、大在村、神崎村、坂、市町

(4) 電燈電力 概供給

(四) 取水河川名、貯水池、設置河川名並ニ取水口、放水口、位置

(1) 取水河川名 河川法適用河川 大野川 水系大野川  
普通河川 大野川 支川大筒井川

(2) 貯水池設置河川名 大筒井川

(3) 取水堰堤位置

右岸 大野郡百枝村大字川邊字泉六八三番地先  
左岸 同郡同村大字向野字下、脇六〇四六番地先

(4) 取水口位置

大野郡百枝村大字川邊字泉六八三番

(5) 送水路終端

大分郡吉野村大字志津留字 粟永迫五三九番  
本長谷六〇八番

(6) 貯水堰堤位置

右岸 大分郡吉野村大字志津留字大柳三八八番  
左岸 同郡同村大字同字荒川四二番

(7) 放水口位置

大分郡戸次町大字影木字大筒井二五三七番

(五) 引用水量並發電用使用水量

(1) 取水量 毎秒一〇八〇立方尺(三〇立方米)以内

(2) 用水ノ原水トシテ常時充記ノ通り引用使用ス

灌漑期 毎秒五四〇立方尺(一五立方米)以内

非灌漑期 二九五立方尺(八二立方米)以内

(3) 發電用使用水量

發電用使用水量ハ右引用水中ヨリ本計畫ニ依ル農業用水  
量ヲ除キタルモノトス

最大 毎秒 九七二立方尺(二七立方米)

常時 〃 四八六立方尺(一三五立方米)

尖頭常時 〃 九七二立方尺(二七立方米)

(六) 有効落差

最大使用水量場合 一六六五七尺(五〇四七七米)

常時使用水量、場合 一四八・三・八尺（四四・九・六五米）

尖頭常時使用水量、場合 一〇・三・八七尺（三二・四・七七米）

(七) 理論水力、理論馬力及發電力

(1) 理論水力

最大 一三・三・五六「キロワット」

常時 五・九・四九「キロワット」

尖頭常時 八・三・二九「キロワット」

(2) 理論馬力

最大 一七・九・三五馬力

常時 七・九・八八馬力

尖頭常時 一一・一・八四馬力

(3) 發電力

最大 一・二・二・二〇「キロワット」

常時 四・八・八〇「キロワット」

尖頭常時 六・九・一〇「キロワット」

(八) 水使用期間

昭和十七年二月ヨリ昭和**五**村年一月迄トス

第二水路工事

(一) 水路一覽圖 (別紙添付)

(二) 水路豫測縦断面圖 (別紙添付)

(三) 堰堤及水路、定規圖 (別紙添付)

尚尤記、通

(1) 取水堰堤 位置 大野郡百枝村地内

取水位標高 田 七九米

集水面積 九七九平方料



洪水量 毎秒 四〇〇立米 (推定)

溢流高さ 五米

堰堤型式 溢流型重カ式「コンクリート」造

堰高 九米

堰頂長 一一二米

法勾配 上流側一分 下流側七分五厘

堆砂面 ① 七六米

堤体積 一〇〇〇〇立方米

(2) 送水路

總延長 一七八三〇米

内 隧道 一〇五四九米

内水路橋ニヶ所 延長ニ二六六米

流量 毎秒 三〇立米以内

形状寸法

隧道 馬蹄形断面積 二〇三七平方米

高四八八米 幅四四米

開渠 梯形 断面積 二二〇六平方米

高四三三米 上幅六八四米 下幅四〇〇米

勾配 二十分の一 二十百分の一 二十二百分の一

構造 無壓隧道

隧道 卷立「コンクリート」地質ニ應ジ其ノ厚サニ。

種ニ五種 三〇種 四〇種

人孔數ニヶ所 横坑數七ヶ所

開渠 底部「コンクリート」張

側壁三分法「コンクリート」及練石積

非常分水並土砂排除路四ヶ所

(3) 貯水池



位置 大分郡吉野村地内

満水位標高

⊕ 七〇米

低水位標高

⊕ 五一米

集水面積

一六、八〇〇、〇〇〇 平方米 (大筒井川)

湛水面積

一、一三六、五〇〇 平方米

全容量

一〇、七二〇、〇〇〇 立方米

有効貯水量

九、七六〇、〇〇〇 立方米

最大水深

三七米

有効水深

一九米

原地

河川山林耕地 宅地 原野

### 河堰堤

位置

右岸 大分郡吉野村大字志津留字大柳三八番  
左岸 同郡同村大字同字荒川四二番

### 堰堤型式

非溢流型垂カ式「コンクリート」造

堤高

三七米

堤頂長

二〇五米

法勾配

上流側一分 下流側七分八厘

堆砂面

⊕ 四五米

堤体積

七四〇、〇〇〇 立方米

地質

砂岩 (別圖、通)

### (5) 壓力隧道

延長

一六二〇米

内徑

三、八五米 (圓型)

勾配

一千分一

流量

最大 每秒 二七〇立方米  
最小 〃 〃 九五立方米

構造

鐵筋コンクリート  
卷立掌地質ニ應シ四。糧及四五糧

(6) 調壓水槽

型式

是働型

高

三一、三七米

上部内徑

二三、六米

下部内徑

一一、八五米

構造

鐵筋コンクリート

(7) 水壓鐵管

内徑

上部二米 中部一、九米 下部一、七米

長サ

七四、二米

本数

二本

(8) 發電所

使用水量

最大 毎秒 九七ニ立方尺 (二七立方米)

常時 " 四八六立方尺 (一三五立方米)

尖頭常時 " 九七ニ立方尺 (二七立方米)

落差

最大 一六六、五七尺 (五〇、四七七米)

常時 一四八、三八尺 (四四、九六五米)

尖頭常時 一〇三、八七尺 (三一、四七七米)

出力

最大 一、二ニニ〇、〇キロワット

常時 四八八、〇、〇キロワット

尖頭常時 六、九一〇、〇キロワット

(9) 水車及發電機

水車 シングルスパイラルフランシス型 堅軸ニシテ 定格

出力 八四、五〇〇、〇キロワットナリ

發電機

水車軸ニ直結ニシテ電壓一六〇〇ボルトト三相交流  
五〇サイクル容量四五〇KVAノモノニ台ヲ設置ス

(10) 放水路

放水路ハ放水口ヨリ五八米迄三本以下合流セシム

総延長	一三八ニ米	内	三本箇所	五八米	高	一ニ米
		合流箇所	七〇ニ米	中	三ニ米	
				中	一八米	
				低	九ニ米	

分配 六百分ノ

(四) 計畫説明大要

(1) 取水河川、状態及分配

大野川筋大野郡百枝村地先取水堰堤設置箇所附近ヨリ上流約四六六。米ニシテ沈墮ノ龍アリ此処ヨリ約四五。米下リ左岸ニ支川平井川又更ニ約二二〇。米ヲ流下シ支川奥嶽川ヲ右岸ニ合流奔流シ処々ニ段流ヲナシ帯水シテ

ハ深割トナル箇所モアリ

兩岸ハ概ネ安山岩ヨリ成リ屹立シ柱状節理ニ因ル巨岩河岸ニ轉石セルモノアリ又河床ニハ巨石轉在シ至ル處ニ粘板岸砂岩ノ露出セル状態ニシテ其河川分配ハ平均ニ百八十分ニナリ堰堤設置箇所ヨリ下流ニ概ネ兩岸懸崖トナリ分配ハ三百分ノ乃至四百分ノ程度ナリ堰堤設置箇所ヨリ上流奥嶽川合流点附近点ハ右岸ハ臺地トナリ耕作セルモ其他ハ殆ンド山麓河岸ニ道リ岩盤ノ肌ヲ露出セリ

(2) 取水方法、大要

大分郡吉野村地内ニ於テ大野川支川大筒井川ヲ横斷シ高三七米長ニ。五米非溢流型重カ式コンクリート造ノ堰堤ヲ築造シ全容積三億八千五百九拾ニ萬立方尺(一〇、七二〇、〇〇〇立方米)有効貯水量三億五百三十六萬

立方尺(九七六。〇。〇。〇立方尺)貯水池ヲ設置ス又大野川筋  
大野郡百枝村地先ニ本川ヲ横断シ最高九米長一ニ  
米ノ溢流型重刀式「コンクリート」造取水堰堤ヲ築造シ  
本川ノ豊水量程度即チ毎秒三〇立方尺以下ノ河水流  
量ヲ取水送水路ニ依リ本貯水池ニ導水溜溜シ農業用水  
ニ要スル毎秒百九拾立方尺(五二八七立方尺)本貯水池ハ直  
チ二分水ス

又下流沿岸、各種用水ニ必要ナル水量灌溉期毎秒  
三百四十八立方尺(九六七立方尺)非灌溉期毎秒二百九十五  
立方尺(八二二立方尺)ハ一度發電ニ利用シタルニ本川ニ放  
流シ之ヲ下流ニ於テ取水使用スルモノナリ而シテ常時此  
取水量ニ不足ヲ生セシメサル様濁水期ニ其河川流量  
ヲ隨時補給調整シ尚剰余水ハ補給用水トシ貯  
溜スルト共ニ發電出力ノ増加用水トシテ利用使用セ

ンホースルモノナリ

送水路ハ取水堰堤右岸ヨリ導水門取水庭ヲ経テ延長七  
八三。米(内隧道延長一〇五四米馬蹄形開渠延長七二  
八。一米梯形)ニシテ勾配ハ二十分ノ乃至二十二分ノヲ以テ自  
然流下セシメ貯水池ニ連絡導水ス

### (3) 使用水量決定ノ理由 水道用水

鶴崎坂ノ市兩町共各々現在人口壹萬足ラズ小都市  
ニシテ米ダ水道ノ設備ナク地下水ニヨルモ水質不良ナ  
ルノミナラズ工場ノ新設ニ伴ヒ人口ハ急激ニ増加シツヤリ  
之カ設置ハ保健衛生上急迫ヲ要ス今鶴崎地方ハ此後  
毎年凡ソ三。〇。〇人程度ノ自然増加スルモノトシ又坂市  
地方ハ其半ト看做シ三〇ヶ年後ノ人口ヲ尤記ノ如ク推定  
セリ





使用水量ヲ推定ス  
工場敷地單位當水量

一〇〇〇坪當ニ付一日 一六〇噸

計画用水量

名稱	敷地面積	使用水量 立米/秒
現在	一〇〇萬坪	二二三・八六 (一八〇個)
將來	三〇〇萬坪	五五五・五五 (三〇〇個)
計	四〇〇萬坪	七七九・四一 (三八〇個)

農業用水

本川中流大野郡牧口村大字岩戸ヨリ下流大分郡戸次町附近迄ハ河床洗掘セラレ兩岸屹立シ本川ヨリ引水シ灌漑ニ利用セラレツ、アルモノ殆ンドナク戸次町ヨリ下流ニ於テ僅カニ四ヶ所小規模ニテ揚水利用セルノミニシテ概ネ溜池小溪流域ハ原始的各田毎ノ撥釣瓶ヲ以テ地下水溜ヨリ汲ニテ灌漑

シツ、アル現況ニシテ本川利用狀態ハ次ノ如シ

名稱	灌溉反別	使用水量立米/秒	單位當水量 一〇町步當立米/秒	摘要
大塔耕地整理組合	七・三町	〇・九〇四 (三三・五箇)	〇・二九一 (四六・四個)	
宮河内	六九・〇町	〇・七〇〇 (二五・〇箇)	〇・一〇一 (三六・五箇)	
種迫	六〇・〇町	〇・三二七 (一一・二箇)	〇・〇五二 (八・七箇)	昭井路關係區域
鶴崎	五〇・〇町	〇・六七八 (二四・〇箇)	〇・一三三 (四八・〇箇)	
計	一八六・三町	一・七六九 (六三・七箇)	〇・〇九五 (三〇・〇箇)	
昭井路完成後	一二六・五町	一・四五一 (五二・四箇)		

而シテ本事業ニ依ル計画區域ハ別途計画昭井路開闢敷金事業ノ給水區域ニシテ戸次町ヨリ下流兩岸沿川、大分郡戸次町竹中村松岡村明治村高田村判田村北海部郡川添村大在村神崎村坂ノ市町ニシテ其反別ハ次ノ如シ

開田 八三四町步  
在来田 一〇七五町步 (禱水)



計 一、九〇九町歩

單位當用水量ハ開田當初、數年間ハ吸水率大ニシテ比較的多量、水量ヲ要ス又在来田、補水ニ對シテハ全區域ニ互リ其狀況千差萬別ナルモ當地方標準單位當給水量一町步當每秒〇。三三立方米、約三分一トシテ尤記、通り單位當用水量ヲ決定シ其計畫水量ヲ推定セリ

新開田 一〇町步當〇。四九二〇八立米/秒(一、七七一個) 在来田 一〇町步當〇。二〇〇立米/秒(一、〇三九六個)

名稱	開田	在来田	計
灌溉反別	八三四町	一〇七五町	一、九〇九町步
計畫用水量	四一〇四立米/秒 (一、四七四個)	一、一八三立米/秒 (一、四二五個)	五、二八七立米/秒 (一、九〇三個)

本工事完成後ニ於ケル農業用水量調

名稱	反別	用水量	適要
下流三耕地整理組合	一、二六町三	一、四五八立米/秒	
昭和井路用	一、九〇九	五、二八七〇	
計	二、〇三五町三	六、七四五二	

各種使用水量調表

種別	水道用水	工業用水	農業用水	計
灌溉期	〇、四一六六立米/秒	現在二、二三八六 將來五、五五五	一、四五八立米/秒 五、二八七〇	一、四九五六立米/秒
非灌溉期	〇、四一六六	現在二、二三八六 將來五、五五五	—	八、二一〇

大野川發電所放水ヨリ下流用水量調

種別	水道用水	工業用水	農業用水	計
灌溉期	〇、四一六六立米/秒	七、七九四一立米/秒	一、四五八立米/秒	九、六七〇立米/秒
非灌溉期	〇、四一六六	七、七九四一	—	八、二一〇

發電用使用水量

本川ヨリ、取水水量ハ每秒三〇立方メートル以内ハ(豐水量程度)ニシテ灌漑期ニハ農業用水、確保ニ期間中ハ貯水量ヲ五百萬立方メートル保有シ之レ以テ容量ヲ以テ調整スルコトトシ又下流各種用水、確保上最小使用水量ヲ每秒九千五百リトス又本地方、負荷曲線ヲ參酌シ尖頭負荷繼續時間ヲ六時間トシテ其使用水量ハ最大每秒二七立方メートル常時毎秒一三五立方メートル頭時ヲ毎秒二七立方メートル決定セリ

(4) 掘鑿土砂、數量並處理方法

本工事ニ依ル掘鑿土砂數量

取水堰堤

二六、九八六立方メートル

(内埋戻使用土二五、六六六立方メートル)

(取水底取水口ヲ含ム)

送水路

五六七、二五立方メートル

(内埋戻使用土二四、四七五立方メートル)

堰堤

四九、九〇三立方メートル

水壓隧道

二八、二九五立方メートル

水槽

一〇、六三六立方メートル

(内埋戻使用土五、三三〇立方メートル)

水壓鉄管路

一八〇、一〇立方メートル

發電所

三、一九五七立方メートル

放水路

四、二五八立方メートル

計

七三七、一六〇立方メートル

(内二八、一三三立方メートル埋戻使用)

捨土勾配ハ一割五分トシ直高三六米毎幅一米、小段ヲ設ケ又中間ニ小段ナキハ二割トシ法面ハ筋芝又ハ張芝ヲ

施スヲ或ハ石ヲ以テ張立テル等相当ノ法面保護エラ施シ  
 崩落ヲ防ノ  
 尚河岸土捨場ニハ土留石積エラ施シ其天端ハ洪水位  
 上ニ米トス  
 次ニ掘鑿土砂石ノ数量土捨場ノ容量等ヲ表示スレバ  
 別表ノ如シ

掘鑿土砂處理一覽表

土捨場番號	掘鑿箇所	掘鑿土砂量	三割増容量	利用容量	差引捨土積包容量	土捨場容量	摘要
第一號土捨場	取水堰堤	一四、五六五		七七五			
第二號土捨場	取水口	一五、〇七四		一三八一			
川辺土捨場	第一號隧道	一三、五八七					
	第一號開渠	三、六八〇					
計		四六、九〇六	六、〇九七	六一五六	五八、八三三	五八、八四五	
百枝土捨場第一號	第一號開渠	二五、五八九					
同 第二號	第二號隧道	五、〇〇〇					
計		三〇、五八九	三九、七六六		三九、七六六	三九、九〇〇	
廣土捨場第一號	第二號開渠	三〇、三二五		九五			
同 第二號	第二號隧道	九、三三二		二			
同 第三號	第三號隧道	四、五〇〇					
計		四四、一七七	五七、四三〇	九五	五七、三三五	五七、六九〇	





同	第九號	第十四號隧道	二〇〇〇〇	二六〇〇〇	二六〇〇〇	二七五八〇	
深野土捨場	第一號	第十四號隧道	八二一九				
計			三〇七一九	三九九三五		三九六六〇	
深野土捨場	第二號	第十一號開渠	三〇〇〇七	四〇二〇九	二二五	四三二二四	四〇六七〇
山奥土捨場	第一號	第十五號隧道	三六〇七六				
		第十三號開渠	一五五五				
		第十六號隧道	七三五八				
計			九二〇三				
長谷土捨場	第一號	第十六號隧道	一〇〇〇〇	七〇〇五〇		八〇〇〇〇	七六六三〇
		第十四號開渠	八一六五				
		第十七號隧道	二七二七				
		第六號暗渠	一八九六		一〇七二		

宇對瀨	土捨場	第四號	計	七〇一九	九六四五	九六四五	一三二四五
		第十號隧道		六〇二三			
		第七號開渠		三二六三			
計				六二四五			
宇對瀨	土捨場	第五號	計	八一三一	一〇五七〇	一〇五七〇	一〇九二〇
		第八號開渠		一三四三			
		第十二號隧道		一八八四			
計				三二二七	四一九五	四一九五	四〇〇〇
同	第六號	第九號開渠		一〇一三三		二六	
同	第七號	第十三號隧道	計	一〇四八			
				一四六〇	一八九九		一九九〇
同	第八號	第十號開渠		九九二			
計				六五〇			
		第十四號隧道	計	三四九二	四五三九	四五三九	四六六五





堰鑿處理一覽表

土捨場番號	堰鑿箇所	堰鑿土量	三割増容量	利用容量	差引捨土容積	土捨場包容量
坂原土捨場	水壓隧道	一三、五〇〇	一七、五五〇	一三	一七、五五〇	一八、一八〇
影木土捨場	"	一〇、五〇〇		一七三〇		
影木土捨場	調壓水槽	一〇、六三六		五三〇		
計		二一、一三六	二七、四七七	六〇、二〇	二一、四九七	二四、〇三六
影木土捨場三號	水壓鉄管路	一八、〇一〇				
	發電所基礎放水路	三六、二一五				
計		五四、三二五	七〇、四九三		七〇、四九三	七〇、七五五
合計		七五、三六一	九七、九九〇	六〇、二〇	九一、九五〇	九四、七九一

昭和二十一年三月三十一日現在

### 貯水池計画大要

大分郡吉野村地内大野川支川大筒井川ヲ横断シ  
高三七米長ニ〇五米ノ非溢流型重力式コンクリート造  
堰堤ヲ築造貯水池トス其ノ全容量三億八千五百  
九十二立方尺(一〇、七二〇、〇〇〇立方米)有効貯水量三億五  
千百三十六立方尺(九、七六〇、〇〇〇立方米)ナリ

### 第三取水河川水量測定

(一) 流域面積

九八二平方料(六三六三方里)

(二) 流域ニ於ケル地表状態

本流域ハ割合ニ山地多ク平地ニ乏シク其面積比ハ大体一對五ノ  
割合ナリ然ルニ上流水源山地ハ阿蘇火山系ニ屬シ火山ノ噴出  
物及熔岩ヨリ成ル樹木ナク草原地帯ニシテ奥嶽川及緒方

川、兩支川流域ヲ除キ林相狀態概ネ不良ナリ中流以下モ  
又良好ナラズ台地ヲナス其ノ流域内灌漑面積ハ凡ソ一萬町  
歩トス

(三)取水口附近ニ於ケル流水量及其測定方法時期並測定場所、  
横断面圖

流量測定ハ取水堰堤設置箇所ノ下流約一四五〇米大野郡百  
枝村大字向野字瀬畑ニ昭和五年ヨリ觀測セル自記量水標  
アリ本計畫ハ右量水標ノ記録ニ基キ計畫ヲ樹立セリ右觀測  
所ニ於ケル水位流量表並ニ量水標箇所、横断面圖ハ別紙ノ  
通

取水口ニ於ケル流域面積 九七九平方料(六三、四四方里)

#### 第四 起業ト治水其他公益事業トノ關係

本川ハ昭和四年度ヨリ内務省直轄事業トシテ施行ニ着手シ既ニ大  
分郡戸次所以下河口迄其大半ハ完成ハ域ニ達セリ而シテ本計  
画、取水並ニ放水位置ハ改修区域外ナルト共ニ豊水時ノ河水ヲ  
貯水池ニ溜溜發電ニ使用シ渴水ヲ増加スルモノニシテ其ノ線作上  
ヨリ觀望治水支障ナシ

本川ヲ利用セル流筏殆ントナク僅カニ下流感潮區域ニ於テ少  
數ノ舟航アル程度ナルヲ以テ支障ナシ

(三) 名所旧蹟等ニ及ボス影響並ニ之ニ關スル設備ノ大要  
名所旧蹟ト認ムベキモノナシ

(四) 漁業ニ對スル影響並ニ施設ノ大要  
取水堰堤ニ對シテハ尤岸側ニ適當ノ魚道ヲ設ケ尚下流ニ對  
シテハ稚魚ノ放流ヲ行ヒ又深淵ハ相當ノ水位ヲ維持セシ

川ノ両支川流域ヲ除キ林相状態概ネ不良ナリ中流以下モ  
又良好ナラズ台地ヲナス其ノ流域内灌漑面積ハ凡ソ一萬町  
歩トス

(三) 取水口附近ニ於ケル流水量及其測定方法時期並測定場所、  
横断面圖

流量測定ハ取水堰堤設置箇所ノ下流約一四五〇米大野郡百  
枝村大字向野字瀬畑ニ昭和五年ヨリ觀測セル自記量水標  
アリ本計畫ハ右量水標ノ記録ニ基キ計畫ヲ樹ユリ右觀測  
所ニ於ケル水位流量表並ニ量水標箇所、横断面圖ハ別紙ノ  
通

取水口ニ於ケル流域面積 九七九平方料(六三、四四方里)

#### 第四 起業ト治水其他公益事業トノ關係

灌漑其他許可水利事業ニ及ボス影響並ニ之ニ關スル施設大要  
灌漑ニ付テハ取水口ヨリ發電所放水口迄大野川本川筋ニ用水  
ニ引用セルモノナシ

放水口即チ大分郡中次町大字影ノ水ヨリ下流ハ本計畫ニ於テ  
其流量ヲ調整渴水量ヲ増加スルヲ以テ良好ノ結果トナル  
舟筏通航流木ニ關スル影響並ニ之ニ關スル施設大要

本川ヲ利用セル流筏殆ントナク僅カニ下流感潮區域ニ於テ少  
數ノ舟航アル程度ナルヲ以テ支障ナシ

(三) 名所旧蹟等ニ及ボス影響並ニ之ニ關スル設備ノ大要  
名所旧蹟ト認ムベキモノナシ

(四) 漢業ニ對スル影響並ニ施設ノ大要  
取水堰堤ニ對シテハ左岸側ニ適當ノ魚道ヲ設ケ尚下流ニ對  
シテハ稚魚ノ放流ヲ行ヒ又深淵ハ相當ノ水位ヲ維持セシ



△ル施設ヲ為スト共ニ一部補償等ノ方法ヲ採ル豫定ナリ

(五) 既設新流墮發電所ニ對スル影響  
本計畫、取水堰堤天端高ハ上流新流墮發電所ノ放水位  
以下トセルヲ以テ支障ナシ

(六) 貯水池設置ニ起因スル影響程度並ニ之ニ關スル施設ノ  
大要

貯水池及水路設置ニヨリ浸水區域トナリ又水路敷トナル耕  
地並ニ移転ヲ要スル家屋次ノ如シ

送水路敷用地種目別調書

種別 反別

田 三町六反八畝一五歩  
畑 二町六反一畝〇歩  
山林原野 二町一反〇畝〇歩  
宅地 三五〇坪

計 八町五反一畝五歩

移転家屋 世帯中數 七戸(七棟) 外 附屬家屋棟數 二棟

(二) 吉野貯水池敷用地種目別調書

種別 反別

田 五七町三反二畝一八歩  
畑 一一町七反八畝一八歩  
山林 一三町二反〇畝二二歩  
原野 二〇町八反八畝〇歩  
池沼 五反二畝〇歩  
埋葬地 一反五畝六歩  
宅地 三三二坪〇合(一町四畝二歩)  
小計 一〇四町九反一畝五歩  
官有地(河川敷 五町歩 道水路敷 二町歩)  
總計 一二町九反一畝五歩

移転家屋 世帯戸数 一二戸(二三棟)

<sup>外</sup> 附属家屋棟数 一八棟

(3) 發電所敷地用地権目別調書

権目 反別

田 八反歩

畑原野 二反歩

以エノ通ニシテ右ニ對シテハ何レモ之ヲ買収又ハ禱償ヲ付シテ  
障ナカラシム尚浸水區域ニ於テ村道三一八〇米(幅三米)  
在リ之ニ對シテハ路線ヲ変更改築又ハ付替ヲ為シ交  
通上支障ナカラシムモノトス

第五 工事費豫算書 (別紙添付)